

HONEN
豊年

自然体の美。

自分らしく、懸命に生きる女性の美しさ。
けれど、それは心身ともに健康であればこそ。自分の健康は自分で守る。
健康の基本は、栄養バランスを考えて賢く食べることです。
ホーネンの栄養補助食品は、食品メーカーとして
食物に含まれる自然の成分に関する知識を活かし、確かな品質で、
あらゆる「健康と美容」に取り組み、
女性の健やかな美しさを保つお手伝いをしています。

年齢を感じる女性の健康維持に、
お役立てください。

大豆イソフラボンはある時期を迎えた女性の
健康維持に役立つ成分です。さらに、
ローヤルゼリーやクランベリーエキスなど
多くの栄養豊富な成分をバランス良く配合し、
女性の健康と美容をサポートします。

豊年大豆イソフラボン



美容に欠かせない栄養成分を、
たっぷり補給してください。

女性の美しさに欠かせないコラーゲン、
そして美しさを保つためのヒアルロン酸を中心と
したさまざまな美容に良い成分を豊富に配合。
美容はもちろん健康維持にも、
幅広くお役立ていただけます。

豊年コラーゲン&ヒアルロン酸

身体・健康・地球の健康

株式会社ホーネンコーポレーション

ホームページアドレス <http://www.honen.co.jp/>

第99回 同志社グリークラブ 定期演奏会

♣ Glee Club

2003年12月7日(日)

♪ 京都コンサートホール大ホール

主催：同志社グリークラブ 後援：関西合唱連盟・京都府合唱連盟

Doshisha College Song

Words by W.M.Vories
Music by Carl Wilhelm

One Purpose, Doshisha, thy name
Doth signify one lofty aim;
To train thy sons in heart and hand
To live for God and Native Land.
Dear Alma Mater, sons of thine
Shall be as branches to the vine;
Tho' through the world we wander far and wide,
Still in our hearts thy precepts shall abide!

Still broader than our land of birth,
We've learned the oneness of our Earth;
Still higher than self-love we find
The love and service of mankind.
Dear Alma Mater, sons of thine
Would strive to live the life divine;
That we may with increasing years have stood
For God, for Doshisha, and Brotherhood!



御挨拶

本日は、同志社グリークラブ第99回定期演奏会にお越しくださいまして、誠にありがとうございます。同志社グリークラブが創立100周年の大きな節目を迎える日もいよいよ間近に迫って参りました。長い歴史と申しまして一人の部員が直接クラブに所属できる期間は4年間ですから、単純に考えてクラブの全てを知り尽くしている人間は存在しない、ということになります。しかしクラブによる歌のリレーが99年間絶えることなく続いている、という事実があります。これはどんな時代もそこに生きる部員達がかみしゅらにクラブに取り組んで来た証であると言えます。そして形は違えども、このクラブ、歌に対する強い思いは、同志社グリークラブの伝統として今日までしっかり受け継がれています。大学におけるクラブ活動の大きな魅力の一つには、「長い時間をかけて道を模索することができる」ということが挙げられます。この際、最高の道が見つかるか否かは別としても、各々が答えを見つけようと必死になって悩んだ過程は決して無駄にはならず、自己形成において大きな意味をもたらします。このような貴重な時間を存分に遣うことができることこそが、我々大学生の期間が「人生のモラトリウム」と表現される所以でしょう。

同志社グリークラブの中には様々な個性を持った部員が存在していますが、演奏会において、私たち歌い手の思いは自然と一体化します。この一体化の根源に聴衆の皆様の存在があることは明らかです。同じ演奏会が二度とはありえないからこそ、会場中の皆様との出会いを大切なものにしたいという、共通の思いが生まれるのです。さらに私たちの目指すものとは、演奏者である私たちと聴衆の皆様が共通の思いを持つことができる音楽を奏でることです。本日の定期演奏会は、私たちにとってまさに一年間の活動の集大成です。この瞬間まで各々が経験し感じた情感は、今溢れんばかりに各々の胸中で膨れ上がっており、ステージの幕が開くのを今か今かと心待ちにしております。この熱い気持ちを歌に込めて、会場中の全ての方々に向かって演奏いたします。一人でも多くの方々にこの思いをお伝えできますよう、心より願っております。最後になりましたが、本日の演奏会を迎えるにあたってご指導いただきました諸先生、諸先輩方、並びにこの演奏会に関わっていただきました全ての方々に御礼申し上げまして、御挨拶とさせていただきます。

同志社グリークラブ幹事長 山田 倫大

Program

Doshisha College Song

作詞：W.M.Vories
作曲：Carl Wilhelm

1st Stage Sea Shantyより

- Swansea Town
- Rolling Home
- WHAT SHALL WE DO WITH THE DRUNKEN SAILOR
- The Drummer And The Cook

編曲：Alice Parker
Robert Shaw
北村 協一
指揮：西川 潤哉
ピアノ：穴田淳一郎

—INTERMISSION—

2nd Stage 男声合唱のための「五つのルフラン」

- 中国地方の子守歌
- お菓子と娘
- カチューシャの唄
- 鈴をおさめて
- 椰子の実

編曲：三 善 晃
指揮：伊 東 恵 司

3rd Stage 男声合唱組曲「Enfance finie～過ぎ去りし少年時代～」

- Enfance finie
- 物語
- 毀れた窓
- 乳母車

作詩：三 好 達 治
作曲：木 下 牧 子
指揮：西川 潤 哉
ピアノ：坂田佳央理

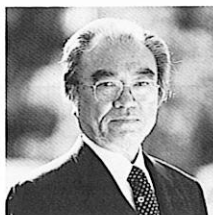
—INTERMISSION—

4th Stage DAS BERLINER REQUIEM

- Großer Dankchoral
- Ballade
- Marterl
- Erster Bericht über den unbekannten Soldaten unter dem Triumphbogen
- Zweiter Bericht über den unbekannten Soldaten unter dem Triumphbogen
- Großer Dankchoral

作詩：Bertolt Brecht
作曲：Kurt Weill
指揮：本 山 秀 毅
テノール：二 塚 直 紀
バリトン：河 野 知 久

アンサンブル：クルト ヴァイル アンサンブル



同志社総長
大谷 實

第99回同志社グリークラブ定期演奏会が、京都コンサートホールで盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

今年で創部99年目を迎える同志社グリークラブは、東西四大学ジョイントコンサートや同志社創立者新島襄が学んだアメリカAmherst大学グリークラブとのジョイントコンサートを開催するなど、活発な合唱活動を行っている同志社を代表する名門クラブであります。

本日の演奏会においても、来年、創部100周年を迎えるその歴史と先輩方から脈々と受継がれてきたマインドが、心地よいGLEEFUL MOODをかもし出し、ご来場の皆様のご期待に十分に答える素晴らしい合唱を披露してくれるものと確信しております。

彼らの合唱が、ご来場の皆様の希望に満ちた未来へのプレリュードとなることを心からお祈りいたします。



同志社大学長
八田 英二

第99回同志社グリークラブ定期演奏会の開催を心からお慶び申し上げます。

同志社グリークラブは今年で創部99年目を迎え、長い歴史と輝かしい伝統を保持し、同志社大学を代表するクラブとして様々な場において活躍しています。最近では、創立者新島襄の学んだアムハースト大学グリークラブ・女声コーラスとのジョイントコンサートや、高松への演奏旅行、また、新しい試みとして立命館大学メンネルコールとのジョイントコンサートなどを通して、人々に多くの感動を与えてまいりました。

本日の演奏会におきましては、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、熱のこもったステージを展開してくれることを期待しています。ご来場いただきました皆様には部員の意気込みと情熱が伝われば幸いに存じます。

常日頃より部員の活動を支えていただいております諸先輩ならびに関係者の皆様に厚くお礼申し上げますとともに、本日の演奏会の成功と同志社グリークラブの益々のご発展を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。



全日本合唱連盟理事長
吉村 信良

同志社グリークラブ第99回定期演奏会おめでとうございます。当たり前の話ですが、重一い100年の歴史を直前にして、中身の濃い演奏会になることでしょう。

突然ですが提案があります。来年「100回」という歴史的に希有な年度、50年ぶりに合唱コンクールに出てみませんか？。つい先日コンクールの全国大会が終わったばかりですが、高校も大学も職場も一般も、今年は男声合唱団の出場が増え、しかもレベルがぐんぐんとあがってきています。50年前、同志社グリー・関西学院グリーを先頭にコンクールを通じて我が国の合唱界をリードしてきた歴史を、今彷彿とさせています。本日指揮をなさる本山秀毅先生は今年の全日本合唱コンクールの審査員ですし、伊東恵司先生は我が国最高レベルの金賞指揮者です。これほど整った環境に恵まれたグリークラブはないでしょう。

こんなことを夢みて、今年はコンサートホールに伺えそうです。本番の豊かな音楽を楽しみにしています。

ステージと客席がすてきな時間を共有できますよう、定期演奏会のご成功を心からお祈りいたします。



京都府合唱連盟理事長
浅井 敬壹

歴史的に最も重要な年

第99回、なんともいえない感激を覚えます。私自身が同志社グリークラブに身を置くことができたことを、今心から誇りに思っています。

99回目の演奏会、プログラム内容は素晴らしいものである。愛情を持ってご指導下さっている全日本の指導者として最もひっぱりだこの本山秀毅先生・なにわコリアーズを中心とし全日本コンクールにおいてみごとな金賞をとりつづける伊東恵司先生のご苦勞に心から敬意を表します。

同志社グリークラブには多くの伝統があります。私がグリークラブに入部したとき、メンバー数は150名前後でした。(学生指揮者をつとめた時、メンバー数は186名)当時、キャンパスで100メートル先に指揮者・幹事長・その他の幹部が歩いてくるのを見た瞬間から直立不動、50メートル先に来られたら深々と頭を下げ、50メートル先へ通り過ぎられるところまで見送ったものです。同志社グリークラブといえどなによりも規律と礼儀。合唱連盟事務局の佐伯幽さんが私に時々言ってくれます、「同志社グリークラブのみなさんはスマートで礼儀正しく…」(これは私が同志社グリークラブを出ていることに対する思いやりかもしれないが)。今も変わらず受け継がれているのでしょう。

来年は記念すべき同志社グリークラブ100周年を迎えます。いろいろな行事が既に組み込まれています。この100周年が大成功となるかは、今回の定期演奏会の出来映えにかかっています。今日の99回定期演奏会の成功が100周年の入り口となるであろう。その先は2005年世界合唱祭in京都である。



同志社グリークラブ顧問
岸 基史

同志社グリークラブの第99回定期演奏会にお越しいただき有り難うございます。1875年の同志社英学校の開校礼拝にまでそのルーツを辿ることが出来る長い歴史の中で、近年、同志社グリークラブは部員数の激減という合唱団としての成立そのものが危ぶまれる事態に陥りました。OB諸氏そして演奏会場に足を運んで下さるファンの皆様方のお陰で、何とかこの危機を乗り越え、グリークラブの創部99年目の定期演奏会を開催するに至りました。創部100周年につながる、掛け替えのない第99回定演です。この演奏会において、同志社グリーメン達は、日頃の練習の成果を存分に発揮してくれることと期待しております。皆様方にも、本日の演奏を心ゆくまで是非ともお楽しみ頂きたいと思ひます。

この場をお借りしまして、ご来場頂きましたことに厚く感謝申し上げますと共に、同志社グリークラブへの一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



同志社グリークラブOB会長
遠藤 彰

今年は英国からオックスフォードとケンブリッジの両大学のそれぞれの聖歌隊が京都を訪れて演奏会を行った。どちらも15世紀の開学の頃に創始されたもので、その歌唱力の見事さはいずれの場合も長い伝統に支えられてまことに見事であった。

同志社グリーも数世紀とは言いかねるが、西洋音楽導入期間近の頃に創立された歴史をもち、来年は創立100年を迎える。学内外のキリスト教的要望に応じて故片桐哲先生や故平田甫先生が宗教曲の合唱をはじめたのがグリー活動の発端であった。三合唱団の誕生と発展にこのように類似性が見られる以上、三者の演奏に多くの共通点を見出すことも不思議ではなかろう。グリークラブも賛美と平和の精神に一層充たされつつ、よき活動が続けてほしいと願っている。

客演指揮者

本山 秀 毅

(もとやま ひでき)



京都市立芸術大学音楽学部卒業。フランクフルト音楽大学合唱指揮科卒業。バッハを主とする宗教音楽を中心に演奏活動が続ける。2000年に「バッハアカデミー関西」を設立し、「教会暦によるカンタータシリーズ」によりバッハの宗教音楽作品の全曲演奏に取り組んでいる。1995年にはオレゴンバッハフェスティバルに、また2002年にはライブツィヒバッハフェスティバルに招聘され、バッハの作品を演奏し好評を博した。一般、大学合唱団の客演指揮者、合唱指導法などの講習会の講師、全日本合唱コンクール、NHK学校音楽コンクールなどの審査員などとして、合唱音楽の普及にも努めている。同時に関西のプロ合唱団とのオペラ作品の合唱指揮にも活躍している。2003年にはモンテヴェルディ「ポッペアの戴冠（関西二期会公演）」を指揮した。

指揮をヘルムート・リリンク、ヴォルフガング・シェーファー、ウヴェ・グロノスタイの各氏に師事。第15回藤堂音楽褒賞、2001年度京都市芸術新人賞受賞。

現在、大阪音楽大学助教授、神戸女学院大学、同志社女子大学、同志社大学神学部講師。びわ湖ホール声楽アンサンブル、大阪センチュリー合唱団指揮者。オペラハウス合唱団音楽アドバイザー。京都バッハ合唱団主宰。

男声合唱の関係者の方から、そのレパートリーの少なさについての声をよく耳にするが、「方法を知っていてわかりやすいもの」が手詰まりになっているのであって、まだまだ手付かずの部分は多くある。今回グリーの皆さんがプログラムにすることに同意してくれたヴァイルの「ベルリン・レクイエム」は、独唱や多くの管楽器との接点もあり、音楽の歴史の淘汰も受け、テキストはブレヒトによるもので強い訴求力を持った、真に一級の作品だと思う。関西ではあまり聴かれないタイプのレパートリーではないだろうか。このような音が男声合唱の世界のより一層の拡がりにつながることを願うし、それがグリークラブのこのステージから発信できることをうれしく思っている。

指揮者

伊 東 恵 司

(いとう けいし)



1990年、同志社大学を卒業（ポストモダン芸術論を専攻）。

在学中は「同志社グリークラブ」第58代学生指揮者として（故）福永陽一郎氏に師事。卒業後、母校に勤務する傍ら「淀川混声合唱団」の指揮者として活動を開始。その後「合唱団：葡萄の樹」や「暇ジュニアハーモニー」等多数の合唱団で幅広く活躍中。

関西合唱コンクールでは、03年度「淀川混声合唱団」ははじめ出場3団体が同時に金賞を受賞し話題となる。全日本合唱コンクールでは「なにわコラリアーズ」で5年連続金賞を受賞（その間、文部科学大臣奨励賞、北海道知事賞、滋賀県知事賞、三重県知事賞）し、01年には南太平洋アジア合唱シンポジウムで招待演奏を行なう。また、宝塚国際室内合唱コンクールでは20周年グランプリ大会において「なにわコラリアーズ（室内合唱団）」が「グランプリ」を獲得、「Ensemble Vine」が01、03年と2度に渡って「総合3位」に輝く等目覚ましい活躍を見せている。近年では、関西六大学合唱演奏会の合同演奏等、大学合唱団の指揮や指導にも力を注ぎ、児童からオールドコーラスまで合唱の規模や形態、ジャンルに捉われない幅広い指導と多彩な選曲やアプローチで注目を浴びている。

同志社グリークラブは99回目の定期演奏会を迎えます。

いつも思うのですが、長いから価値があるというのではなく、その年々でクラブの活動や音楽というものに対して「ひたむきな」努力をしてきたこと・・・、毎年後輩に受け継がれていくグリーの財産を磨いてきたことにこそ価値があるのでしょうか。

様々な事情から一時期見せかけた団員増加の傾向がこの1、2年で逆転し、100周年を前にした祝祭的な雰囲気とは裏腹にクラブ運営や活動には厳しい状態が続いていると認識しています。しかしながら、「我々は何の目的のために歌うか、活動するのか・・・」という問いかけを常に持ち、「同志社グリーならではのもの」を模索しながら努力してきたメンバーにはいつもながら敬意を表したいと思います。いつの時代でも学生が工夫しがっているからこそ、近くにいる者が「励まし応援する」という構造を大切にしていきたいと思っています。

さて、今年は4年生の希望で「アカペラの日本語の男声合唱曲」という括りで曲を探しました。考えてみれば、そこにはそれほど多くの選択肢が無かったことに愕然とするのですが、「近年比較的良好に取り組んでいる三善をぜひ・・・」という学生の希望を取り入れました。例によってなかなかの難曲でしたが、練習の過程では私も一緒になって「合唱や音楽をするに当たって非常に大事なことから、つい見逃しがちないくつかのこと」を確認していくことが出来たように思います。その時々真剣な練習から得られる驚きや発見や喜びのすべてを、同志社グリーに連綿と続く財産にしていってくださることを心から期待しております。

ヴォイストレーナー

大久保昭男

(おおくぼ あきお)



第99回定期演奏会に寄せて

今年の夏は、九月に入ってから来ましたが、やっと美しい秋が来てくれました。私の家の洋蘭の鉢々や、バラも次々と見事に咲き誇っています。

同志社グリークラブも、新しい一年生と共に四月から定期演奏会に向かって、あらゆる勉強を積み重ねてきました。合唱に必要な声も、各自の絶え間ない忍耐ある努力によって次第に出来上がって来ています。音楽を歌うための表情ある声を、しっかりと使って、今宵の定期演奏会も立派に歌いあげてください。

大学生活の中の貴重な時間を割いて、若者が一心に練習している姿は、本当に素晴らしいものを心に深く感じます。

どうぞ、音楽を作り上げるための「時」を、長い人生の中で、いつも思い出して、あらゆる事に役立てて下さることを、願ってやみません。

ピアニスト

坂 田 佳 央 理

(さかた かおり)



春日丘高校を経て大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。

大岡真紀子、蜂谷葉子、山上明美の諸氏に師事。また、在学時には不二樹紀子氏のクラスにてリート伴奏法を学ぶ。

現在、合唱・声楽・器楽などの伴奏をはじめ数々の演奏会に出演し、幅広く活動を行っている。

昨年の定期演奏会で共演させていただいてから、はや一年が過ぎました。本来ならば私には歌うことのできない男声合唱、しかも熱い情熱を持って音楽に取り組んでおられる同志社グリークラブのみなさんのステージに、今年もピアノで御一緒させていただけることを、心から幸せに思います。

四月に新メンバーを迎えられてから一年の集大成となるこの演奏会まで、日々大変な努力を重ねられ、たくさんの時間を費やしてこられたことでしょう。そんなみなさんと共に、ステージとホールいっばいに大きな花を咲かせられますよう、私も心を込めて演奏させていただこうと思います。

Profile

テノール 二塚直紀 (につか なおき)



大阪芸術大学卒業。関西二期会オペラスタジオ修了。仁禮義子氏に師事。第15回摂津音楽祭・聴衆審査賞受賞。第32回イタリア声楽コンクール・ミラノ部門入選。「フィガロの結婚」ドン・クルツィオ役でオペラデビュー後、「ラ・ディヴィーナ」若手指揮者役、「マリツァ伯爵夫人」タシロ・エンドレディ役、「メリー・ウィドウ」カミーユ・ド・ロション役、「ポッペアの戴冠」ローマ皇帝ネローネ役、「秘密の結婚」パオリーノ役、「ジャンニ・スキッキ」リヌッチョ役出演し好評を博している。また、ベートーヴェン「第九」、メンデルスゾーン「交響曲第2番」のソリストなど各種演奏会に出演。関西二期会正会員。びわ湖ホール声楽アンサンブル専属歌手。オペラハウス合唱団準団員。

今回のKURT WEILLの「DAS BERLINER REQUIEM」は僕にとって初めての宗教曲のソロになります。その記念すべき演奏が僕の音楽に新しい入り口を開いてくれるはずです。今回、お声をかけて下さりありがとうございました。いい演奏になるよう頑張ります。

バリトン 河野知久 (かわの ともひさ)

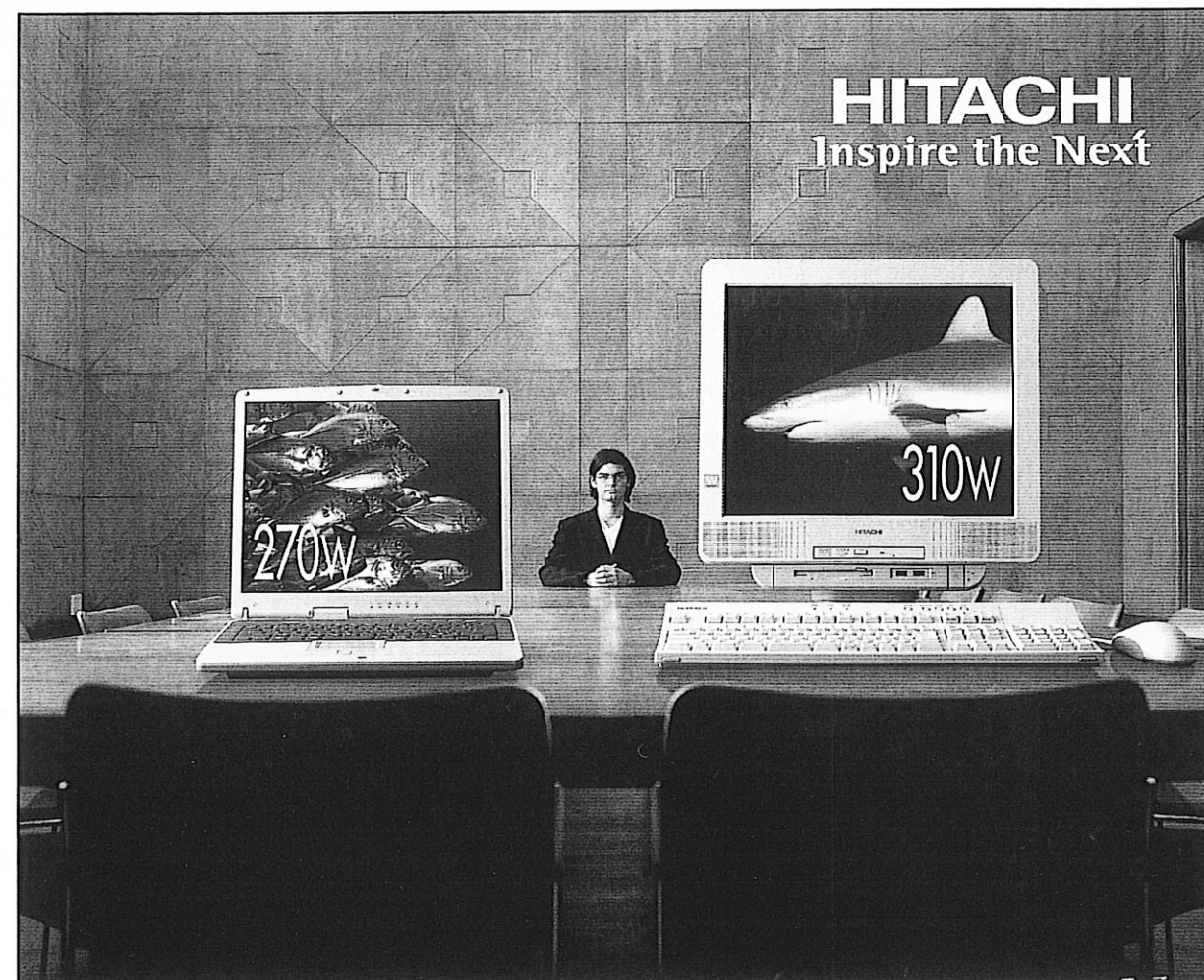


京都大学理学部卒業。同大学院理学研究科宇宙物理専攻修士課程修了。声楽を末平浩康、橋本俊昭、大島幾雄の各氏に師事。毎日学生音楽コンクール大阪大会第2位。日本スロバキア音楽コンクールでは銀賞を受賞。オペラや「第九」などの宗教曲のソリストとしての活動を続ける一方、男声ヴォーカルアンサンブルグループ「DynaGoN」を主宰し、ルネサンス音楽からポピュラーソングに至るまで幅広いジャンルの音楽活動を展開している。オペラでは、関西二期会「ランメルモールのルチア」エンリーコ、「ポッペアの戴冠」武将オットーネ、「ヘンゼルとグレーテル」父・ペーター、びわ湖ホール「青少年のための『魔笛』」パパゲーノ、演奏会形式「椿姫」ジェルモンなどを演じ、好評を博す。現在、関西二期会会員、びわ湖ホール声楽アンサンブル専属歌手。

同志社グリーンクラブのみなさんと共演させてもらうのは、僕にとってかなり特別な意味合いがあります。というのも、僕も学生時代、グリーンクラブに所属していて、(その時はなんとトップテノールを歌っていましたが)大学の授業はそっこのけで歌に没頭していました。3、4回生の時には指揮者をし、音楽漬けという言葉がふさわしい学生生活でした。今日の指揮の本山先生にも、学生時代からお世話になっており、まさに原点に戻るかのような気持ちです。同志社グリーンクラブのみなさんに、昔の自分を見いだしながら、初心に帰って今日のソロを歌いたいと思います。

アンサンブル クルト ヴァイル アンサンブル

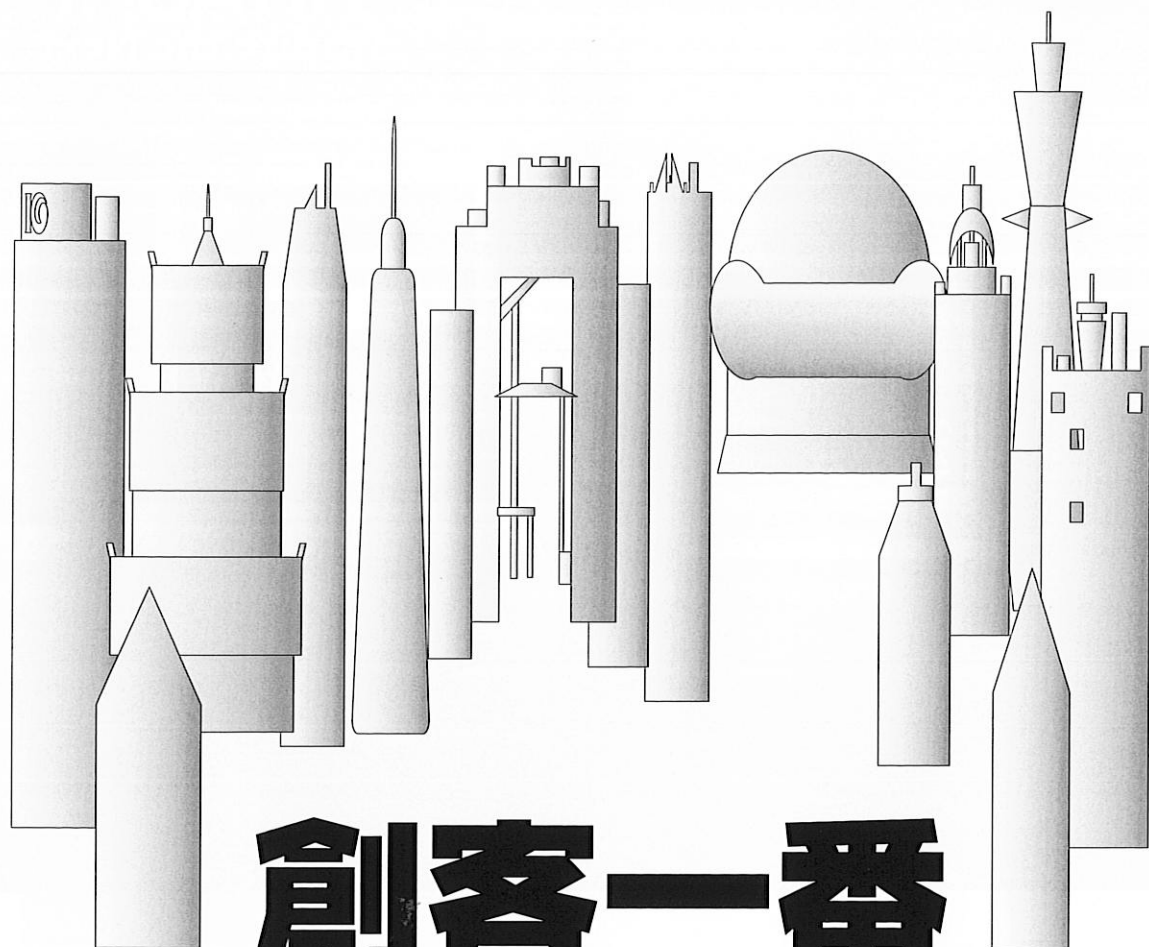
Cl	Tp	Hr	Per
高山真実	福田裕司	良本倫子	村田真稚恵
山内志織	田中史人	永武靖子	
Fag	Tb	Sax	Pf
田中裕美子	中村洋行	青山加世子	坂田佳央理
内等すすえ	盛岡佐和	小武祐子	



液晶パソコンなら日立。
納得の、3年無償保守サービス。

FLORA
www.hitachi.co.jp/pc

◎株式会社 日立製作所 ■お問い合わせは、HCAセンター ☎0120-2580-12 (9:00~17:00 土、日、祝日を除く) または各支社へ
●北海道 (011) 261-3131 ●東北 (022) 223-0121 ●関東 (03) 3212-1111 ●横浜 (045) 451-5000 ●北陸 (076) 263-0551
●中部 (052) 243-3111 ●関西 (06) 6616-1111 ●中国 (082) 541-4111 ●四国 (087) 831-2111 ●九州 (092) 852-1111



創客一番

パチンコ・パチスロ

四海樓

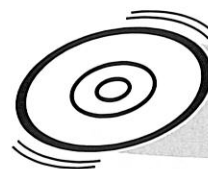
SOUND STUDIO OKA Inc.

TEL (075)712-5710 FAX (075)721-0835

Tokyo Point TEL (03)5430-7370

<http://www.ssoka.co.jp>

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町70番地



Recording

CD製作1枚から。

録音・ビデオ撮影



カメラ1台から5台まで。



大判カラー出力も承ります。

製品化



FREE WAVE
フリーウェイ

NET
日本教育旅行

日本教育旅行（株）

〒600-8155 京都市下京区下珠数屋町通東洞院東入

心と体を鍛えよう！！

合宿・ゼミ旅行。スキー旅行・
一泊コンパ・海外旅行などなど...
何でもご相談下さい。

0120-040566

075-351-0405

Sea Shanty より

指揮：西川潤哉

1：Swansea Town

スワンシーはイギリスのウェールズ地方にある港町です。したがってこの地方の船乗りによって歌われたシャンティであることは明かでしょう。歌の内容は、恋人に別れを告げて出港し、ホヘン岬をこえてサンフランシスコへ行くけれど、なつかしいスワンシーの町と恋人の許にまた戻ってくるという、船出の歌です。そういう内容の歌だけに、行進曲風の明朗さにあふれています。

2：Rolling Home

内声部による静かな、しかし大変に美しいメロディーから始まる。題名の通り、海をこえて遥かなニューイングランドへと向かうという意味の歌です。シーシャンティには低声部により、多くのメロディーが歌われることがありますが、この曲においては中間部において低声部のパートによるソロが登場します。

3：WHAT SHALL WE DO WITH THE DRUNKEN SAILOR

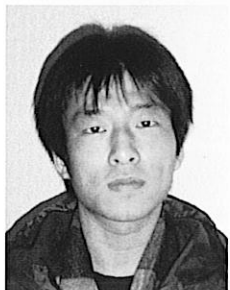
イギリスの海の労働歌としては最も古いもので、おそらく17世紀頃には歌われていたとされています。この曲には題名のように「酔いどれの船乗り」の他にも様々な解釈や歌われ方があり、それだけにこの曲がいかに古くから歌われてきたか、ということの証拠にもなるのではないのでしょうか。このロバート・ショウの編曲では早いテンポでコミカルで楽天的な水夫気質をまるだしにしたアレンジとなっています。

4：The Drummer And The Cook

イギリス民謡によく見られる早口のおもしろさがよく出ている、大変愉快的なフォークスル・シャンティです。歌の内容は、あるところに小男の鼓手と片目の料理女がいた。ふたりはお互いに好きあって、海岸でデートをして、いいお天気だね、などという言葉を交わし、やがて結婚式を挙げるはこびになったところ、教会で彼女の片目がとんでもない方角を向いていたので花婿の鼓手どのはびっくり驚天、というようなものとなっています。

☆シーシャンティとは☆

シャンティ（水夫の歌）は、もともと船上での重労働のときに、元気づけのためにかけ声をかけるというのが歌のかたちをとり、やがては労働歌ばかりでなく、水夫の歌のすべてをシャンティと呼ぶようになりました。広い大洋の上を何ヶ月も旅する水夫たちにとって歌は彼らの大きな娯楽であり、レジャーのひとつであったのですから、帆船時代にシャンティが栄えたのも当然のことでありましょう。陸に上がれば上がったで彼らは酒場へ行ってはシャンティを歌う、それが一般に広がっていく、というかたちをとり、やがてはポピュラーソングにまで影響を及ぼすようになりました。イギリスでは17世紀頃にすでにシャンティを集めた本が出版されていたといえますから、今日伝えられている民謡としては古いほうということが出来ます。



第72代学生指揮者 西川潤哉（にしかわ じゅんや）

同志社大学商学部4年生。幼少の頃よりピアノを、高校時代にはギターを弾くなど、常に音楽と接する青春時代を過ごしてきた。愛読する谷川俊太郎の詩や生まれ育った京都の四季が育んだ、イマジネーションの豊かさが彼の特長と言える。

昨年、学生副指揮者として経験と実力を十分に兼ね備えた彼は今年、第72代学生指揮者に選任され、フェアウェルコンサートにおける「シーシャンティ」で鮮烈なデビューを飾る。そして四連、サマーコンサートと持ち前の感性の高さを大いに発揮し、その存在を確立した。圧巻は同立ジョイントコンサートであり、彼の華麗なタクトから生まれた「アンファンス・フィニ」は伝統の上に基づきながらも新たな同グリスOUNDであった。

音楽性の高さのみならず、物事に取り組む意志の強さと寛容さから部員の信頼も厚い。一年の集大成とも言える今日、彼はここ京都コンサートホールで創部100周年への礎を確立する。

男声合唱のための「五つのルフラン」

指揮：伊東恵司

三善晃は合唱の様々な分野において多数の意欲溢れるエポックメイキングな作品を残し、日本の合唱界に大きな足跡を残してきたリーダーの一人であるが、「編曲」というジャンルは、彼の作品群の中でもひととき重要な位置を占めているように思う。・・・ここに収録された5つの曲は、日本的な情緒と西洋的な音階や旋律が融合した特有のロマンチズムを漂わせるポピュラーな愛唱歌ばかりであるが、ここでも三善のアレンジメントは単に素材に調性通りの和音を与えるというものではなかった。アレンジに際して三善晃は次のように述べている。

「愛唱歌の編曲とは潜在的な体系の中から言葉としての日本語を顕在化させることだ」

・・・例えば、我々が「海」について語る時、我々が「愛情」について語る時、我々が「思い出」ということについて語る時、語ろうとすればするほど捉えどころがなく類似した言語が羅列されていくことが予想出来ないだろうか。当たり前に過ぎて示しにくい「総体」に対しては潜在的な「体系」を見抜いて本質を顕在化させることによって再構築するという三善の態度は、我々の近くに自然に存在するものの「存在価値」と我々との関係性を炙り出す「芸術化」とでも言うべき姿勢なのではないだろうか。まるでモノの形態を一度解体し、立方体や誇張によって再構成しようとしたモダンアートの美術運動のように、あるいは、「現実」を解体し再構築する「映画という芸術」のように、あるいは遊び心溢れるコラージュのように・・・、三善のアレンジは「戯れることによって」その原曲の優れた「存在感」はもちろん、「音楽」と「今ここに歌う私たちの感性」との一体感や距離感をも体感させてくれたのだった。（・・・とは言え、プロセスにおいては当然のように超絶技巧のテクニックを要し、泣きたくなったことは言うまでもない）

●中国地方の子守歌（山田耕筰 曲）1928年発表

・・・岡山県井原地方に伝わる子守歌をモチーフに山田耕筰が作曲。

●お菓子と娘（西條八十 詩／橋本国彦 曲）1929年発表

・・・パリ娘を描いた西條八十の詩に橋本国彦がシャンソンふうの曲をつけたもの。シェーンベルクの教えを受けた橋本国彦は、期待されながら45歳の若さで亡くなっている。

●カチューシャの唄（島村抱月・相馬御風 詩／中山晋平 曲）1914年発表

・・・日本の歌謡曲第1号とも言われる大正時代の大ヒット曲。女優、松井須磨子がトルストイ原作の「復活（芸術座）」の劇中歌として歌い大変な話題を呼んだ。

●鉾をおさめて（時雨音羽 詩／中山晋平 曲）1926年発表

・・・時雨音羽の故郷である北海道から上方へ出発した船の男たちの漁業や捕鯨の様子を歌っている。

●椰子の実（島崎藤村 詩／大中寅二 曲）1936年発表

・・・民俗学者柳田国男が伊良湖に滞在した時拾った椰子の実の話を親友の島崎藤村に語ったところ、それが素材となってこの詩が生まれたとされている。作曲の大中寅二は100周年にならんとする同志社グリーンクラブの礎を作った大先輩。

男声合唱組曲「Enfance finie（アンファンス・フィニ）」

指揮：西川潤哉

三好達治の詩による男声合唱組曲。「Enfance finie～過ぎ去りし少年時代～」という表題の意味するところからもわかるように、「少年時代への郷愁、恋のせつなさ、母を思う心などの、誰にでも経験のあるであろう心情を表情豊かに歌い上げる。組曲は「Enfance finie」「物語」「毀れた窓」「乳母車」の4曲で構成されている。

♪Enfance finie

9／8拍子で流れるように歌われる前半部と後半部に対して、緩やかなテンポで歌われる中間部が非常に印象的である。「約束はみんな壊れたね」などの歌詞にあるように、口語形式で語りかけるような歌詞となっている。

♪物語

ピアノによる独奏が印象的な曲であるが、合唱は「恋」と「罪」という一見すると相反するような言葉を、それがまるで同様の意味を持つかのように深く強い意志を持って歌われている。

♪毀れた窓

3／4拍子で流れるように歌われる。中間部においては各パートがメロディを次々と受け継ぎ、様々な記憶やイメージが浮かびあがるような印象を与える。

♪乳母車

「母よ」と繰り返される言葉により始まり、「淡くかなしき」「紫陽花色の～」とA音による頭韻が続く。秋の夕暮れや母への甘い感傷を意味するであろう言葉の数々は、母への強い慕情や永遠の郷愁、そしてこれより歩んでいくであろう長い道のりへの強い決意とともに「遠く遠くはてしない道」という言葉により結ばれる。

「少年時代への郷愁、恋のせつなさ、母を思う心」など誰にでも経験のあるであろう心情を表情豊かに歌い上げるのは難しいことだと思います。それは何気なく過ごしている日々を振り返り、少しのセンチメンタリズムと、今後へ不安と大きな希望を自分自身の内側に見るようでもあるように感じられました。組曲の第3曲「毀れた窓」において「まだ二十歳前の～」という一節がありますが、その通りに少年時代を経験したばかりの私達が、二十歳前後の私達がこの組曲をどのように歌うのか、お楽しみください。

作詩者：三好達治（1900～1964）

詩人。明治33年大阪市生まれ。東京帝国大学卒。27歳の時、「青空」同人に参加し「乳母車」「鶯のうへ」を発表。昭和5年、処女詩集「測量船」を刊行。同9年、堀辰雄・丸山薫と共同編集で「四季」を創刊。以後約15年間詩壇の主流となる。同14年、「春の岬」「艸千里」を刊行。同27年、芸術院賞受賞作「駱駝の瘤にまたがって」を刊行。同37年、「定本三好達治全詩集」刊行し、同39年4月5日朝、心筋梗塞にて急逝した。

三好達治の作風は、処女詩集「測量船」で口語自由詩以来失われていたリリズムを都会的感覚でうたいあげ、「南窗集」「閑花集」等により自然な感情を実験的手法による四行の平易なことばでうたった。更に、「艸千里」以後は文語的定型を守って、独自の古典的詩境を作りあげた。昭和期を代表する叙情詩人の一人とされている。

DAS BERLINER REQUIEM

指揮：本山秀毅

ドイツの作曲家クルト・ヴァイル（1900—1950）は、1900年代前半のドイツではヒンデミット以降の最も才能のある作曲家として評価されていた。時代がナチスの台頭により大戦へ向かう中、その作品に彼が反映した主義から亡命を余儀なくされたヴァイルは、パリをへてアメリカへ渡りブロードウェイで成功を収める。その結果いわゆる「純音楽」の領域から締め出されることになるが、その死後再評価されて、伝統的な手法や表現に疑問を抱き、政治や社会問題を反映した優れた作品を残した異色の作曲家として知られることになる。いまや20世紀の古典となった「三文オペラ」（1928）が代表作と知られているが、その「三文オペラ」と時期を接して書かれ、また同様にブレヒトのテキストを用いた作品が「ベルリン・レクイエム」（1928）である。

「ベルリン・レクイエム」は、「小カンタータ」と記され、テノールとバリトン独唱、男声合唱に、管楽器を主体とした独特の楽器による編成のアンサンブルを伴う6曲からなる作品である。フランクフルトの放送局によりラジオ放送用の作品として委嘱されたが、検閲の結果、ローザ・ルクセンブルグの殺害に関係した「墓碑銘」という部分が削除され、演奏が数回延期されて一年後ようやく初演されたというエピソードをもつ。

「ベルリン・レクイエム」の最初と最後に配されているのは、「大いなる感謝の合唱」と題された賛歌であり、ヨアヒム・ネアンダーの「主を讃えよ」という作品を下敷きにしている。管楽器の簡潔な和音に支えられて、毅然とした歌詞が歌われる。

第2曲「溺れた少女のバラード」は、ギター（本日の演奏はピアノ）のコードによって支えられる曲で、水中を浮遊する漂ような曲想をもつ。

第3曲「記念碑」は、時代を反映するジャズ風の曲想で展開するテノール独唱による歌で、乙女の死に「静かに眠れ」と最後に男声合唱が応える。

第4曲と第5曲は、「凱旋門の下知れざる兵士の、最初と2度目の報告」というテキストをもつ。「最初」はテノール独唱と合唱、「2度目」はバリトン独唱という編成で作られているが、きわめて充実したこれらの部分がこの作品の中核を形成している。ここでブレヒトとヴァイルは、戦争による無意味な虐殺とその責任の告発を試みている。最初の報告で、兵士が被害者から加害者に転じたことに気づかされ、その残忍な行為が、鋭い符点のリズムにのった独唱により強調される。またバリトンによる第2の報告では、オルガンの通奏低音に支えられて進められる語りの形式をとり、あたかもバッハ受難曲への回帰のような雰囲気醸し出している。そして最後に勝利の歓声の空虚さと、その苦悩を訴えるのである。

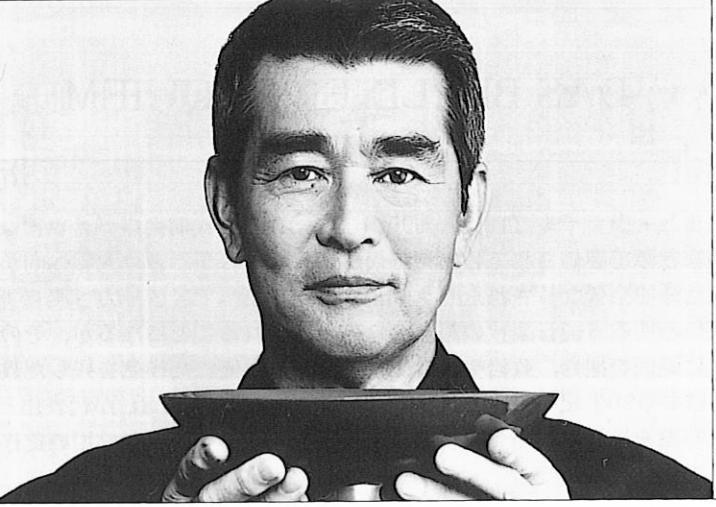
この作品においてヴァイルは、合唱部分では簡潔な印象を保ちながらも伝統的な手法を残している。また管楽器の部分においても簡潔、明快、率直な印象を生かした作曲を残した。ヴァイルの作品中に比較してもその水準は高く、決して皮肉を込めてこれらの主題に接するのではなく、真正面から真摯に取り組んでいる。

天が沈黙し、人は自分と他者のみの関係を見つめる中で、人間の邪悪さと恐ろしい冷淡さがもたらす死を受け入れねばならない。このような状況を描くことによりこの「ベルリン・レクイエム」は、あわれみの祈りと人間の尊厳の復活を主題にした、異色のしかし得難い作品になっているのである。

よろこびの清酒

松竹梅

Takara



よろこびは、
ここに
ある。

お酒は20歳を過ぎてから。のんだあとはリサイクル。 宝酒造株式会社

神戸女学院大学コーラス部 第44回定期演奏会～molto splendifera～

12月26日(金) 会場・東灘区民センター うはらホール
開場・17:00 開演・17:30 入場無料

1st ステージ: 抒情小曲集「月の角笛」

作曲 木下牧子
指揮 濱田絵里子
ピアノ 有澤弥生

2nd ステージ: Messe breve

作曲 Laurent Leon
指揮 坂東由里子
オルガン 早野紗矢香

3rd ステージ: 企画ステージ～Dancing ABBA～

編曲 橋本玲子
指揮 坂東由里子
ピアノ 大原直子
パーカッション 田中麻衣子

4th ステージ: Busto宗教曲集

作曲 Javier Busto
指揮 松浦周吉

連絡先 寺本 梓 090-4287-3831

摘翠園

宇治茶事業部
羽毛寝装事業部

島本株式会社

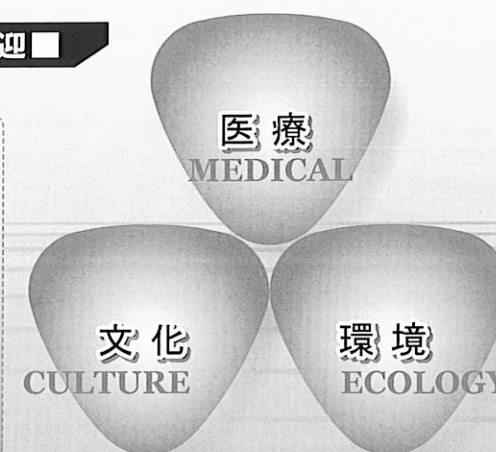
〒610-0116 京都府城陽市奈島久保野15
TEL (0774) 52-0002 (代)
FAX (0774) 54-0018
E-mail: tekisuien@shimamoto-inc.co.jp
URL: www.shimamoto-inc.co.jp

募 集

■医療・文化・環境に興味のある人大歓迎■

□ミックは「医療・文化・環境への貢献」をテーマに、
医療現場の進化とともに歩み続けて参ります。

□これからお客様の信頼にお応えできますよう、
先進の優れた技術力と高品質なサービスの提供を
発信しつづけます。



■詳しくはミックホームページをご覧ください。

<http://www.mic.jp>

医療・文化・環境への貢献

MIC 株式会社

代表取締役 木下 利彦 (昭和41年卒)

本社: 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-9-2 日南貿易ビル TEL: 03-3350-1661 / FAX: 03-3356-0848

■札幌支店 ■仙台支店 ■盛岡営業所 ■さいたま支店 ■東京支店 ■横浜支店 ■名古屋支店 ■大阪支店 ■広島支店 ■福岡支店

淀川混声合唱団 よどこん 団員募集中

～今はじまる、
新しいうた、
新しい出会い～

指揮者: 伊東恵司 (いとうけいし)
練習日: 第2、4、5日曜、第3土曜
練習場: ミード社会館 (阪急十三) 他
お問い合わせ: 林 075-781-0640
<http://www.yodokon.jp/>
mailto: info@yodokon.jp



since 1985

淀川混声合唱団 第16回演奏会

2004年9月12日 (日)
いずみホール

客演指揮: 松原千振
指揮: 伊東恵司

曲目: 「どちなきりしたん」他

♪ あなたもオンステらまらよう ♪

なにわコラリアーズ 第10回演奏会

2004年5月4日 いずみホール

・北欧・バルトの部屋・

Laulaisinko laulun sulle (S. Palmgren)
トルミス、シベリウスほか

・東欧の部屋・

Slovenska Piesen (E. Suchon) ほか

・日本の部屋・

10周年記念委嘱曲 (千原英喜作曲)

・アラカルト・

詳細未定、乞うご期待!

団員募集中!

- 資格
男声合唱の好きな人 (男声に限る)
- 練習日
毎月第2、4、5土曜日 18:00~21:00
- 練習場所
・相愛学園 (地下鉄御堂筋線本町駅)
・桜ノ宮アートホール (JR桜ノ宮駅) ほか
- 団費
練習参加ごとに¥1000 (現役学生優遇あり)
- お問い合わせは...
林 075-781-0640 中山 090-3920-1379
nanikora@music.email.ne.jp
<http://nanikora.infoseek.livedoor.net/>

同志社グリークラブ

名誉顧問 遠藤 彰

幹事長 山田 倫大
副幹事長 藤谷 真
内政 小川 隆史
米倉 宏将
外政 一戸 俊亮
長谷川亮太
三浦 寿喜
松田 康孝
林 武史
久保田貴雄
ステージ 松岡 元気

顧問 岸 基史

会計 吉田 康彦
瀬戸川滋彰
東 留以
演奏旅行 長谷川亮太
永井 博貴
O B 担当 蓮池 章弘
段 和真
文化団体連盟運営委員 吉岡 和哉
全同志社メサイア実行委員 藤谷 真
久保田貴雄
西川 潤
吉岡 和哉
資料担当 五嶋 輝也
藤川 晃史
ホームページ担当 三浦 寿喜

ヴォイス トレーナー 大久保昭男

学生指揮者 西川 潤哉
学生副指揮者 岩田 有正
Top Tenor Part Leader 宮川 渉
Second Tenor Part Leader 吉田 康彦
Baritone Part Leader 西川 潤哉
Bass Part Leader 小川 隆史

TOP TENOR

三浦 寿喜 (経4・桐朋学園)
宮川 渉 (法4・春日丘)
山田 倫大 (経4・箕面)
穴田淳一郎 (法3・旭川東)
東 留以 (文3・同志社)
藤川 晃史 (文3・六甲)

林 武史 (商3・高松西)
久保田貴雄 (法3・修道)
松田 康孝 (文3・藤枝東)
松岡 元気 (神3・近大附属東広島)
木谷 健 (経2・大谷)
小林 崇諭 (文2・宇都宮)

小池 涼 (法1・川越)
三木 雄介 (商1・東住吉)
永柳 衡 (商1・京都成章)
吉田 秀樹 (文1・星光学院)

SECOND TENOR

吉田 康彦 (商4・初芝橋本)
岩田 有正 (文3・大手前高松)
永井 博貴 (法3・春日丘)
瀬戸川滋彰 (工3・広大附属)

米倉 宏将 (商3・久留米商業)
川面 浩行 (文2・星稜)
村瀬 賢大 (法2・津)
吉岡 和哉 (商2・関西大倉)

秦 和宏 (経1・大成)
上本 泰寛 (経1・崇徳)

BARITONE

蓮池 章弘 (経4・同志社)
一戸 俊亮 (文4・函館中部)
川面 哲 (工4・春日丘)
西川 潤哉 (商4・洛水)

藤谷 真 (文3・姫路西)
喜來 一徳 (法3・関大一)
野池 佑磨 (法3・名古屋市立向陽)
益田 慎哉 (文2・啓光学園)

森脇 和人 (法2・郡山)
園田 雅樹 (工1・高岡)

BASS

五嶋 輝也 (経4・修猷館)
長谷川亮太 (法4・同志社香里)
小川 隆史 (経4・武田)
段 和真 (経3・東海大附属仰星)

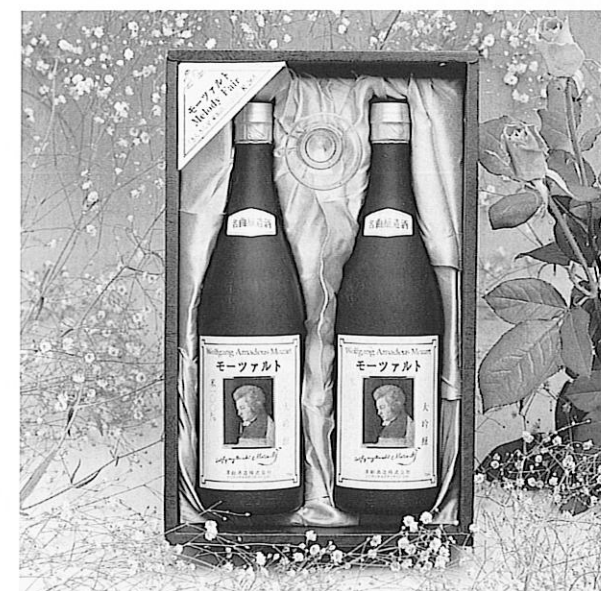
栗田 一晃 (商3・春日丘)
徳山 彰一 (工3・西大和学園)
吉田 高志 (工3・滝)
西川 潤 (商2・近大附属和歌山)

佐藤 和利 (経2・市川)
金谷 章文 (法1・帯広三条)
元吉 圭太 (工1・春日丘)
中尾 正充 (経1・四日市)

名曲醸造酒「モーツァルト」

清酒「モーツァルト」は、麹菌や酵母菌など、酒中に含まれている菌はすべて生きているという考えから、醸造過程にモーツァルトの音楽を聴かせて醸造した、いわゆる名曲醸造酒です。したがって、酒の意識は清められ、まるでモーツァルトの音楽のように調和したおいしさに仕上がっています。

その上、米100%の純米酒で、酒造好適米「山田錦」の優雅な持味と、金剛山系の清冽な伏流水のもつ神秘的な力を生かして細部にいたるまで真心をこめてきめ細かに醸成した大吟醸酒です。各種のアミノ酸を多く含み、胃腸に強い刺激を与えず、悪酔い・二日酔いすることはありません。モーツァルトの名曲に息づく日本酒の最高芸術品・大吟醸の格調高い味わいをじっくりとお楽しみください。7度から10度位に冷やしていただきますと、なお一層おいしくお飲みいただけます。特に音楽好きの方への贈物にぴったりのお酒です。



- 純米大吟醸 720ml 詰×1本入 3,110円
 - 純米大吟醸 720ml 詰×2本入 6,220円
- ※通信販売でお求めになれます。直接、蔵元へお申込み下さい。

澤田酒造株式会社

奈良県香芝市五位堂六丁目167番地
TEL 0745-78-1221 FAX 0745-76-0005
URL: <http://www.bss8.co.jp/sawada/> E-mail: sawada@bss8.co.jp

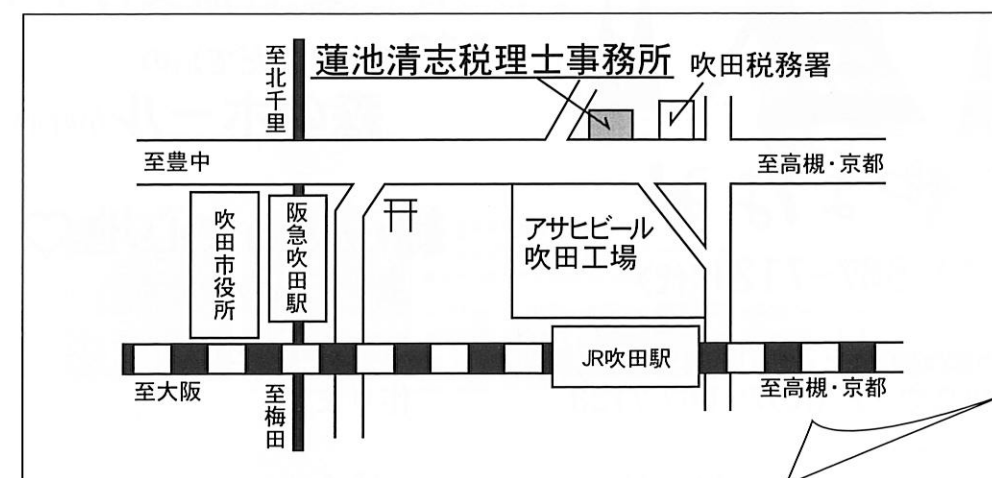
蓮池 清志 税理士事務所

税理士 蓮池 清志

〒564-0082 大阪府吹田市片山町3-1-11

TEL 06(6389)5666

FAX 06(6330)6367



第99回同志社グリークラブ定期演奏会OB協賛芳名録

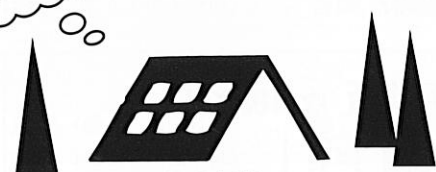
今回の定期演奏会の開催にあたり、下記の先輩方の協賛を頂きました。
誌上ではございますが、この場にて厚く御礼申し上げます。

昭和26年 富永 光雄	昭和38年 林田 慎也	平成1年 田中 祐之
昭和29年 二橋 英雄	昭和39年 市川 宜秀	平成3年 竹内 正
昭和30年 門田 耕一	昭和41年 竈 英夫	平成6年 浅海 誠
昭和31年 越智 常雄	小室 泰司	谷本 啓
野村 忠	昭和42年 澁谷 和彦	平成7年 吉武 晃
昭和34年 森田 秀夫	山根 礪	平成15年 淵本 友隆
村中 裕	昭和43年 遠藤 好俊	松本 崇
芳崎 栄治	昭和52年 高谷 博次	
昭和35年 田中 忠男	昭和56年 楠木 潔	

*尚、ベ切の関係上、掲載できなかった先輩方もおられます。

祝！第99回定期演奏会

ハチ高原



ヒュッテ

やまなみ

079-667-7121<代>

〒667-1100・兵庫県養父郡関宮町
鉢伏高原・FAX079-667-7123

・春・夏 合宿受付中！

110畳（2階だて）の
森のホールが好評。

・緑にかこまれた心地♡
よいヒュッテです。

・お料理も心を込めて
作ります。

<http://www.yamanami.info>

自然を、おいしく、楽しく。
KAGOME

チンする食事に、しあわせを。

素材から、じっくり、ゆっくりおいしさを引き出して、
余計な調味料は使わない。

ものすごく当たり前のことだけど、たべものだけで、
たべものを作る。

クイックフードでも、これをキッチリ守らなきゃ。

そうやってできたのが、このカゴメデリ。

カゴメならではのやさしい味わいが、

今日も多くの皆様に支持されています。

ていねいにつくられた食事を楽しんで食べて、

おいしさや健康につなげたい。

そんな食事を願う忙しい現代人のための

「新しくて豊かな食のクイック&クオリティスタイル」を、

カゴメデリは応援します。

チンする食事に、しあわせを。

ラインナップもますます充実して大好評のカゴメデリは、

これからも積極的に市場をリードしていきます。



- 化学調味料無添加
- 年間販売食数2700万食（02年4月-03年3月実績）
- 販売金額前年対比127%（SRI 02年11月-03年4月）

カゴメ
デリー
DELI

編集後記

松田 康孝 (左端)

今年も様々な方々に支えられこの日を迎えることが出来ました。今宵、皆様と共に過ごす時間を素晴らしいものにしていききたいと思います。押忍！

林 武史 (左から2番目)

今年もいろいろありました。来年はいよいよ百周年！定演の日は今から空けておいて下さい。

久保田貴雄 (右端)

出会いたい・・・

kubotty@n.vodafone.ne.jp

12月24日のメサイアもよろしくお祈りします。

西川 潤 (右から2番目)

パンフ作りはとても大変でしたが一回り成長した気がします。諸先輩方、特に一戸さんには本当にお世話になりました。でも今年一年間で授業に出た記憶があまりないのはどうしてでしょうか(笑)。



森脇 和人 (中央)

御来場のお客様、そして、いろいろと指導して下さいました先輩方、有難うございました。少し早いかもしれませんが、皆様よいお年を。

本日はお忙しい中を御来場下さいまして、誠にありがとうございます。最後になりましたが、このパンフレット製作にあたりまして、快く原稿を御執筆下さいました諸先生方、広告並びに、協賛をいただきました皆様、西湖堂の吉村社長、その他この日のために御尽力下さいましたすべての方々、そして何より本日御来場いただきましたすべての皆様に厚く御礼申し上げます。今後とも同志社グリークラブを宜しくお願いいたします。

2003年師走 編集責任者 西川 潤

第99回同志社グリークラブ定期演奏会パンフレット

2003年12月7日発行

発行：同志社グリークラブ／印刷：西湖堂印刷株式会社

<http://www.saikodo.com>

When
the slightest
difference
is important

——— 比べてください、違いがわかるはずです

 SAIKODO Printing Co., Ltd.
西湖堂印刷株式会社 ● 京都市下京区高倉通四條下ル ● TEL.075-351-9127 FAX.075-361-4096

同志社グリークラブ
99周年度卒団生のための

フェアウェルコンサート

2004年2月14日(土) 同志社礼拝堂 (中学チャペル)

第53回

東西四大学合唱演奏会

同志社単独演奏 指揮：本山秀毅

2004年6月27日(日)NHK大阪ホール

私たちはいよいよこの時を迎えます！

第100回同志社グリークラブ定期演奏会

2004年12月12日(日)

京都コンサートホール大ホール

編集後記

林 (TOP 3回)

メンバー紹介については著しくプライバシーを侵害しておりますが、気にしないで下さい (汗)

松岡 (TOP 3回)

ここまで読んで下さって有難うございます。今年同グりは合唱の新たな可能性に挑んできました。見せてきたこと、魅せたかったこと、その集大成を本日は感じていただければ幸いです。

上本 (SEC 1回)

今日の演奏会は一瞬一瞬に総てを懸けてがんばりたいです。ありがとうございました。

川面 (BARI 4回)

バリトンメンとして四年間、メンバーを見てきましたが、個性の強いメンバーが多かったです。Glorious and Family な男達を紹介できてうれしかったです。

段 (BASS 3回)

今回、このパンフレットを編集させていただきました。このクラブに入部して、はや3年…。いろいろと振り返りたくなりましたが、まだ立ち止まったらいけないと思います。あと1年がんばっていきます。本日のご来場誠にありがとうございました。

99回定期演奏会 別冊パンフレット

目次

2 p	歌詞—Sea Shanty
3 p	歌詞—五つのルフラン
4～5 p	歌詞—Enfance finie～過ぎ去りし少年時代～
6～7 p	歌詞—DAS BERLINER REQUIEM
8～9 p	トップパートページ
10～11 p	セカンドパートページ
12～13 p	バリトンパートページ
14～15 p	ベースパートページ
16 p	編集後記

1. Swansea Town

Oh, farewell to you, my Nancy, ten thousand times adieu!
I'm bound to cross the ocean, girl, Once more to part from you;
Once more to part from you, fine girl,
You're the girl that I adore,
But still I live in hopes to see old Swansea town once more.

Old Swansea town once more, fine girl, you're the girl that I adore,
But still I live in hopes to see old Swansea town once more

Now I'm outward bound around Cape Horn, for Frisco and afar.
I'll write you letters when I land there.
And you'll know I'm homeward bound.
And you'll know I'm homeward bound, fine girl,
You're the girl that I adore,
But still I live in hopes to see old Swansea town once more.

Now we're off to Swansea town, we are: I can see the lights quite plain,
And I know that Nancy's down by the beach, With her apron all asprayed;
So take my ropes and make me fast, I'm in Swansea town once more,
And all I've lived in hopes to see old Swansea town once more.

2. Rolling Home

Rolling home, across the sea, Rolling home to dear New England,
Rolling home, Fair land to thee!
Call all a hands to mend a capstan, See you cable it runs clear,
And we'll hear and meet together, For New England home we'll steer.

And the waves we leave behind us, Seem to murmur as they go.
There's a highly welcome waving, In the land to which you go.

Then we'll sing in joyful chorus, Through the watches of the night,
Till we sigh for dear New England, When the dawn rings in the light.
Rolling home, across the sea, Rolling home to dear New England,
Rolling home, Dear land to thee!

3. WHAT SHALL WE DO WITH THE DRUNKEN SAILOR

What shall we do with the drunken sailor,

Early in the morning?

※ Way-hay, and up she rises,
Early in the morning

Put him in the long boat until he's sober,

※ (繰り返し)

Pull out the plug and the wet him all over

※ (繰り返し)

Put him in the scuppers with a hosepipe on him

※ (繰り返し)

Heave him by the leg with a runnin' bowlin'

※ (繰り返し)

What shall we do with the drunken sailor,
Early in the morning?

4. The Drummer And The Cook

Oh, there was a little drummer and he loved a one-eye cook,
And he loved her, oh, he loved her tho' she had a cock-eyed cook,
With her one eye in the pot, and he 'tother up the chimney,
With a bow-wow-wow,
Fallal the dower-diddy,
bow-wow-wow,

When this couple went acourtin' for to walk a long the shore,
Sez the drummer to the cookie, "You're the gel that I adore."

When this couple went acourtin' for to walk a long the pier,
Sez the cookie to the drummer "An' I love you too, my dear."

Sez the drummer to the cookie "Ain't the weather fine today?"
Sez the cookie to the drummer, "Is that all ye got to say?"

Sez the drummer to the cookie, "Will I buy the wedding ring?"

Sez the cookie, "Now you're talkin', that would be the very thing!"

Sez the drummer to the cookie, "Will ye name the weddin' day?"

Sez the cookie, "We'll be married in the merry month o' May!"

When they went to say "I will" the drummer got a nark,
For her one eye glifed the parson and the 'tother killed the clerk

男声合唱のための 五つのルフラン

中国地方の子守唄

日本古謡

ねんねこ しやつしやりませ
寝た子の可愛さ
起きて泣く子の ねんころろ
つら憎さ
ねんころろん ねんころろん

ねんねこ しやつしやりませ
今日は二十五日さ
明日はこの子の ねんころろ
宮詣り
ねんころろん ねんころろん

宮へ詣ったとき
なんというて 拝むさ
一生この子の ねんころろ
まめなよに
ねんころろん ねんころろん

お菓子と娘

西條八十

お菓子の好きな 巴里娘
ふたり揃えば いそいそと
角の菓子やへ「ボン・ジュール」

選る間もおそし ニクレール
腰もかけずに むしゃむしゃと
喰べて口拭く 巴里娘

残る半ばは 手に持って
行くは並木か 公園か
空は五月の みずあさぎ

人が見ようと 笑おうと
小唄まじりで 行く嗜り行く
ラ・マルチーヌの 銅像の
肩で燕の 宙返り

カチューシャの唄

島村抱月・相馬御風

カチューシャ かわいや
別れの つらさ
せめて淡雪 とけぬ間に
神に願いを ララ かけましょか

カチューシャ かわいや
別れの つらさ

今宵ひと夜に ふる雪の
明日は野山の ララ 路かくせ
カチューシャ かわいや
別れの つらさ
せめて又逢う それまでは
おなじ姿で ララ いてたもれ

鈴をおさめて

時雨音羽

鈴をおさめて 日の丸上げて
胸をドンと打ちや 夜明けの風が
そよそよと 身に泌みわたる

灘の生酒に 肴は鯨
樽を叩いて 故郷の唄に
ゆらりゆらりと 日は舞い上る

金の扇の波波波に
縄のたすきで 故郷の踊り
男男の 血は湧き上る

エンヤッサ エンヤッサ
ヤンレッサ ヤンレッサ
躍り疲れて 島かと思れば
母へ港へ 土産の鯨

椰子の実

島崎藤村

名も知らぬ遠き島より
流れ寄る椰子の実ひとつ

故郷の岸を離れて
汝はも波に幾月

旧の樹は生いや茂れる
枝はなお影をやなせる

われもまた渚を枕
独身の浮寝の旅ぞ

実をとりて胸にあつれば
新たなり流離の憂い

海の日沈むを見れば
激り落つ異郷の涙

思いやる八重の汐々
いずれの日にか国にかえらむ

Enfance finie～過ぎ去りし少年時代～

三好達治

1. Enfance finie『測量船』

海の遠くに島が……、雨に棒の花が堕ちた。
鳥籠に春が、春が鳥のゐない鳥籠に。

約束はみんな壊れたね。

海には雲が、ね、雲には地球が、映ってゐるね。

空には階段があるね。

今日記憶の旗が落ちて、大きな川のやうに、
私は人と訣れよう。床に私の足跡が、足跡に
微かな塵が……、ああ哀れな私よ。

僕は、さあ僕よ、僕は遠い旅に出ようね。

2. 物語『測量船拾遺』

私の讀んでゐる長い長い戀の物語——
それがききたいのか

夜ふけの屋根へ鳥がきてとまったやうだ
月の光にぬれながら靜かに休んでゐるやうだ

私の讀んでゐる長い長い罪の物語
それをきいてゐるのか 鳥の身もこんな夜頃は
ちつと頸をすくめて
いつかしら苔のやうに泣いてゐるやうだ

3. 毀れた窓『一點鐘』

廢屋のこはれた窓から
五月の海が見えてゐる

硝子のない硝子戸越しにそいつが素的なまつ晝間だ

波は一日ながれてゐるその額縁にボンボン船がやつてくる

灰色の鷗もそこに集つて何かしばらく解けない謎を解いてゐる

あとはまたなんにもない青い海だがそれがまた何とも妙に心にしみる

ぼつかり一つそんな時鯨がそこに浮いたつてよささうな鹽梅風にも見えるのだ

それをぼんやり見てみるとどういふものか俺の眼にはふと故郷の街がうかんできた

古い石造建築のどうやら銀行らしいやつのかつきりとした日かげを俺が歩いてゐる

まだ二十前の俺がそれから廣場をまた突切つてゆくのだ
ああそれらの日ももうかへつては來なくなつた……

そんな思出でもない思出が随分しばらく俺の眼さきに浮かんでみた

どういふ仕掛けの窓だらう
何しろこいつは素的な窓だ

丘の上の
松の間の

廢屋のこはれた窓から
五月の海が見えてゐる

4. 乳母車『測量船』

母よ——
淡くかなしきもののふるなり
紫陽花いろのもののふるなり
はてしなき並樹のかげを
そうそうと風のふくなり

時はたそがれ
母よ 私の乳母車を押せ
泣きぬれる夕陽にむかつて
隣々と私の乳母車を押せ

赤い總ある天鵝絨の帽子を
つめたき額にかむらせよ
旅いそぐ鳥の列にも
季節は空を渡るなり

淡くかなしきもののふる
紫陽花いろのもののふる道
母よ 私は知つてゐる
この道は遠く遠くはてしない道

DAS BERLINER REQUIEM

1. 深き感謝のコラール

君たちを包む闇夜をほめたたえよ！
もろともに群れなして歩まん！
天を見上げてごらん
もうすでに陽は落ちた。

天の悲しき追憶を心からほめたたえよ！
君たちの名も顔も天は知りはない
誰も知りはない、
君たちがまだ在ることを。

君たちの傍らで生きてそして死んで逝く草や獣をほめたたえよ！
見てごらん、君たちと同様に
草も獣も生きている。
そしてまた死ぬさだめにある、君たちと同様に。

冷ややかさを、闇をそして腐敗をほめたたえよ！
見上げてごらん君たちにはかわりないことなのだ。
何煩うことなく死を受け入れよ。

2. おぼれた少女のバラード

彼女がおぼれて
細い流れから大きな流れの方に下って泳いできた時、
天のオパールは非常に美しく輝いた。
死んでも同然の少女を慰めなくてはならないかのように。
海藻と藻は、彼女がゆっくりとますます苦しくなるように
彼女に巻きついた。
冷淡に魚が彼女の足元に泳いで来て、植物と動物が彼女の最後の行進をなおも苦しめた。

そして空は夕方に煙のように暗くなり、
そして夜には星で明るさがただよった。
けれども早朝には
彼女にも朝と夕方をもたらすために明るくなった。

彼女の育ざめた体が水中で腐敗した時、
神は(非常にゆっくりと)
次第に彼女を
最初に彼女の顔を、それから手と、
最後に初めて彼女の髪を忘れた。
それから彼女は水中で多くの死体と共にえじきになった。

3. 殉難者記念碑「若き乙女ここに眠る」

ここに眠る若き乙女ヨハンナ ベック
死せるとき、純潔はすでになく。
男どもがすべてを奪い去った。
ゆえに彼女はあまきこの世から消え去った。
眠れ安らかに、眠れ安らかに。

4. 凱旋門の下の知られざる兵士についての第1の報告

我々は彼を打ち殺すために山や大洋からやって来た。
我々はモスクワから
マルセイユの町にまで届く縄で彼を捕らえ、
彼が我々を見たら逃げていくことのできる
あらゆる地点に届く大砲で彼をねらった。

我々は4年間集合し、
自分たちの仕事を辞めて崩壊した町に立ち、
彼がいるという山から大洋まで、
多くの言葉で呼びかけ合った。
こうして我々は4年目に彼を打ち殺した。
その時そこにいたのは、
彼が生まれてから、彼が死ぬまで
彼のまわりで見守る運命にあった人たち、
すなわち我々皆だった。
そしてその時、彼を生んだ女がいて、
我々が彼を連れて行ったとき黙っていた。
しかし、彼らが彼を打ち殺した時、我々は、
げんこつの痕で彼の顔がつぶれるように彼を立たせた。
こうして我々は、彼がもう誰の子でもなくなるように、
彼をそれとわからなくした。
そして鉱石の下から彼を掘り出し、
我々に町にある家に運び、石の下に、
しかも凱旋門と呼ばれるアーチの下に埋葬した。
それは1000 ツェントナーの重さがあったので、
知られざる兵士は審判の日に
いかなる場合も決して起き上がれず、
つぶされた顔で神の前をさまよったが、
それにもかかわらず再び現れて、
我々につぶされていない正義の顔を示した。
(1 ツェントナー=50 kg)

5. 凱旋門の下の知られざる兵士についての第2の報告

知られざる兵士の殺害と死、
そして彼の顔の破壊について私がお前たちに言ったこと、
また、彼が生き返らないための
彼の被害者の骨折りについて
私が言ったことはすべて真実だ。
けれども彼は生き返らない。
彼の顔はお前たちの顔のように、
打ち砕かれてなくなるまで生きていた。
そしてそれは完全な形で打ち砕かれた状態でも、
今日も終末にもうこの世で見ることはできない。
そして彼の口は最後の審判の時に語ることはできないだろう。
最後の審判はないだろう。
そうではなく、
お前たちの兄弟が死に、彼の上の石が死んでいる。
そして私はあらゆる輕蔑を残念に思い、
私の嘆きを撤回する。
けれども、
お前たちは確かに彼を打ち殺したのだから、
新たに戦いを始めないように
お前たちにそつと頼みたい、
彼は死んでいるのだから。
しかし、お前たちは彼を打ち殺したのだから、
少なくとも彼の上の石を
取り除いてくれるように頼みたい。
彼が打ち殺されたことをもう忘れている私は、
まだ生きていて、
今なお打ち殺されずにいるお前たちを毎日思い出すからだ。
いったいなぜそうしないのか。

6. 深き感謝のコラール(1と同じ)

1, 3 久下泰弘訳、2, 4, 5 (KOCH SHUWANNNE/WAVE「クルト・ヴァイル」解説書より転載)